






## 多治見市 令和3年度 自動車騒音の調査結果

### 音の大きさの例

|   |        |   |
|---|--------|---|
|    | 120 dB | ◀ 飛行機のエンジンの近く   |
| 自動車の警笛 (前方 2 m) ▶   | 110 dB |   |
|   | 100 dB | ◀ 電車が通るときのガードの下   |
| 大声による独唱、騒々しい工場の中 ▶  | 90 dB  |                        |
|    | 80 dB  | ◀ 地下鉄の車内、電車の車内  |
| 電話のベル、騒々しい事務所の中 ▶   | 70 dB  |   |
| 騒々しい街頭  | 60 dB  | ◀ 静かな乗用車、普通の会話  |
|  | 50 dB  | ◀ 静かな事務所 ▶  |
| 静かな事務所 ▶  | 40 dB  |  ◀ 市内の深夜、図書室、静かな住宅地の昼 |
| 郊外の深夜、ささやき声 ▶   | 30 dB  |   |
|   | 20 dB  | ◀ 木の葉のふれ合う音<br>置き時計の秒針の音 (前方 1 m)   |

### コメント

自動車騒音とほかの騒音の比較材料として、ここにいくつかの例を取り上げてみました。自動車騒音の大きさは〇〇dB（デシベル）と表現しますが、人が不快に感じる値は70 dB以上が一般的とされています。